●最低制限価格設定方法について（工事92%超）

◆ 最低制限価格の計算例

予定価格：10,000,000円（税抜）

応 札 数：８者

1. 入札額の安い順に予定価格の範囲内で応札者の 60／100 を「算定数」とする。

算定数＝８者×60/100＝4.8（端数切上げ）⇒５者 （１位～５位）

1. 入札金額の低いものから算定数分の入札について平均額を求める。（１円未満切捨て）

平均額＝（9,300,000＋9,350,000＋9,900,000＋11,500,000＋12,000,000）÷５

＝ 10,410,000 円

1. 平均額 ×0.90＝ 最低制限価格（１円未満切捨て）

最低制限価格（税抜）＝10,410,000×0.90＝ **9,369,000円**

最低制限価格（税抜）に対する割合**93.69％**

※葉山町最低制限価格事務取扱要領第３条の規定により、最低制限価格が予定価格の

92%を超える場合は92%とする。

　上記により、最低制限価格（税抜）が**9,200,000円**となるため、１位9,300,000円

の入札応札者が落札者となります。

単位：円

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 入札応札者の入札順位及び金額 | 順位 | 入札金額 | 記事 |
| １位 | 9,300,000  | 落札 |
| ２位 | 9,350,000  |  |
| ３位 | 9,900,000  |  |
| ４位 | 11,500,000 |  |
| ５位 | 12,000,000 |  |
| ６位 | 12,600,000 |  |
| ７位 | 12,700,000 |  |
| ８位 | 12,750,000 |  |
| 結果(落札者） | 入札順位１位が落札者となります |  |